



©2005 石塚真一小学館

第 210 号(令和3年1月7日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

山小屋営業期間短縮の場合あり 携帯トイレを持参し、山岳環境保全に御協力を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

12月4週は0件、5週は1件(年末が1件、年始三が日は0件)の山岳遭難の発生がありました。長野県内は、年末年始に大雪になった山岳エリアがあります。大雪によりルートが不明瞭になっているほか、ラッセルにより、通常よりも倍以上の時間や体力が必要になる場合があります。また、雪崩の危険性も非常に高まっていることから、自身や仲間の体力・技術を過信せず、慎重な計画と行動をお願いします。安全登山は、登山者一人ひとりの心がけが重要です。令和3年の登山も、楽しく安全に登山ができるよう、よろしくをお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への5つのお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
12月30日	八ヶ岳連峰 硫黄岳 赤 岩の頭	37	男	転倒	負傷	2人パーティで赤岩の頭から下山中、転倒し重傷で救助要請

30日、八ヶ岳連峰赤岩の頭付近において、下山中の男性(37歳)が転倒して左足を負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊及び諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊が出動して救助しました。

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～12月31日)(暫定数値)

発生件数は183件と大幅に減少するとともに、遭難人数は平成21年以来、11年ぶりに200人を下回る198人となりました。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	183	32	3	85	78	198	120
平成31(令和元)年	265	20	7	153	110	290	180
前年同期比	-82	+12	-4	-68	-32	-92	-60
内)BC	-1	±0	±0	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	±0	+3	±0	±0	-7	-4	+3

■山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	23	12.6%	5	1	15	3	24
	後立山	36	19.7%	4		21	14	39
	その他	26	14.2%	5	1	8	13	27
	計	85	46.4%	14	2	44	30	90
中央アルプス	10	5.5%	2		3	6	11	
南アルプス	4	2.2%			1	6	7	
八ヶ岳連峰	33	18.0%	5	1	19	9	34	
その他の山岳	51	27.9%	11		18	27	56	
計	183		32	3	85	78	198	

■態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	48	26.2%	10		39		49
転倒	38	20.8%			38		38
病気	11	6.0%	6			5	11
道迷い	33	18.0%		1		39	40
落石	2	1.1%			2		2
雪崩	4	2.2%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	23	12.6%	2		1	23	26
不明・他	24	13.1%	13	2	2	11	28
計	183		32	3	85	78	198

■男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	1	2	31 20.9%					0	9 18.0%	2	40人 20.2%	
20代			2	8	10					3	3				13
30代	1	1	10	7	19				3	3	6				25
40代	4		11	9	24	64 43.2%			5	1	6	20 40.0%	30	84人 42.4%	
50代	4	1	19	16	40		3		6	5	14				54
60代	10		8	10	28	53 35.8%	1		8	3	12	21 42.0%	40	74人 37.4%	
70以上	8	1	6	10	25		1		6	2	9				34
計	27	3	57	61	148		5	0	28	17	50		198		
比率	74.7%						25.3%								

年末年始の山岳遭難発生状況(12月29日～1月3日)

区分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	前年比
発生件数	9	4	5	2	1	-1
遭難者 (人)	死者	3	0	0	0	±0
	行方不明	0	0	0	0	±0
	負傷者	4	1	3	1	±0
	無事救出	2	7	7	1	-1
	計	9	8	10	2	1

令和3年中の山岳遭難発生状況(令和3年1月1日～1月3日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年	0	0	0	0	0	0	0
令和2年	0	0	0	0	0	0	0
前年同期比	0	0	0	0	0	0	0
内)BC	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

■山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高						
	後立山						
	その他						
	計	0		0	0	0	0
中央アルプス							
南アルプス							
八ヶ岳連峰							
その他の山岳							
計	0		0	0	0	0	0

■態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落							
転倒							
病気							
道迷い							
落石							
雪崩							
落雷							
疲労凍死傷							
不明・他							
計	0		0	0	0	0	0

■男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下														
20代														
30代														
40代														
50代														
60代														
70以上														
計	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	
比率														

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝